

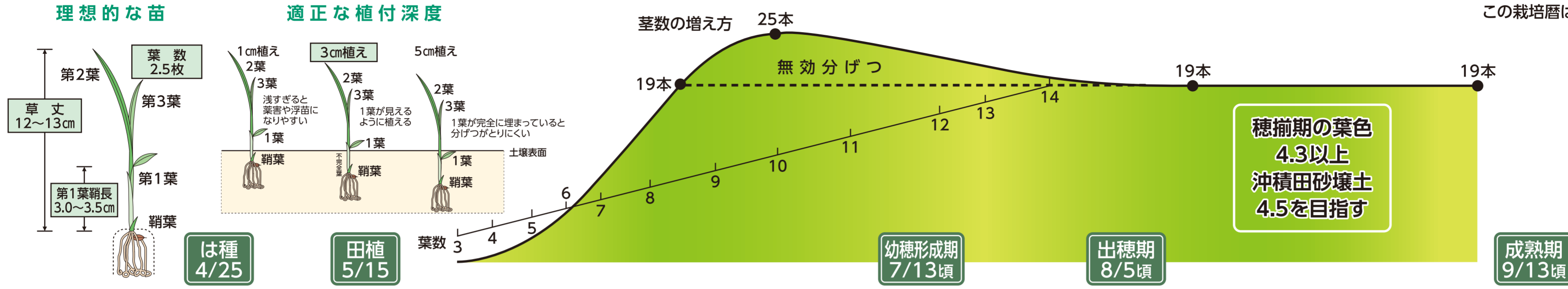
平成28年度

いなばメルヘン米コシヒカリ栽培こよみ

目標!! 1等比率90%以上
いなば農業技術者協議会

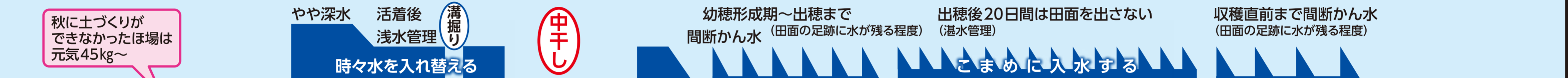
この栽培暦はJA米の生産基準を兼ねています。

生育のイメージ

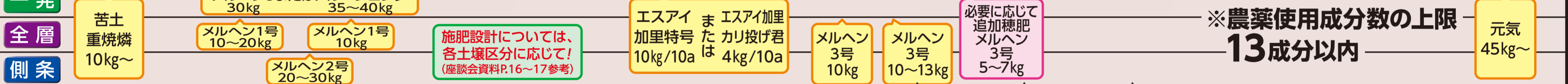


- ### 最重点技術対策
- 土づくりの徹底
 - 初期分けつの確保
 - 穂揃期の葉色確保
 - 適期の害虫防除徹底
 - 出穂後の適正な水管理の徹底

水管理



施肥



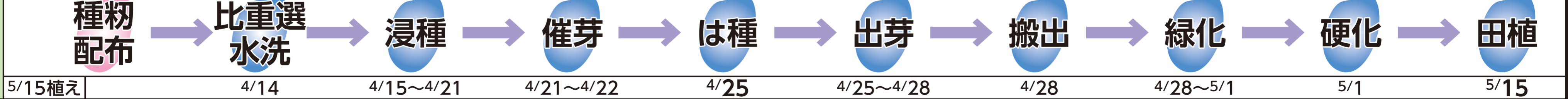
病害防除



管理のポイント

- 元気施用後、秋耕し
- 送風温度に注意 1.9mmの網目を使用
- 乾燥機の適正使用 水分14.5%~15.0%に上げる
- 適期収穫 高温年は80%から 籾黄化率85%~90%頃から刈取り
- 仕上げの水管理 間断かん水 刈取り予定日の5~7日前まで 落水を急がない フェーン等、高温時には早めのかん水
- 防除の徹底 防除の間を10日以上あけない 生育に応じて適期に散布 粉剤は畦畔にも散布 地域ぐるみで効率的に
- 常時湛水 出穂後20日間の湛水管理
- 適正な穂肥 葉色が淡い場合は追加穂肥 2回目は確実に! 1回目は慎重に!
- 畦畔草刈り 幼穂形成期から出穂まで飽水管理 畦畔への除草剤散布7月上旬まで 草刈後の枯れ草は除去 大豆田・用排水路のり面も確実に7月上旬までに 草刈りは、ほ場周辺を含め
- 中干しは遅れずに できるよようにしっかりと掘る 登熟期に入出水が短時間で、水吐尻に必ずつなぐ
- 手溝の手直し 強すぎる中干しに注意 田植の1ヶ月後頃を目安に開始
- 日中止水 かん水は早朝に短時間で
- 土づくり 側条は肥料の量をチェック 植付深さ3cm 植付本数3~4本 70株/坪を目安に 栽植密度の確保 耕起、代かきはゆっくりと ていねいな均平 現状+3cm(15cm以上の作土層を確保) 作土深確保

育苗の手順



田植えは5月15日を中心に行いましょう (中山間地は除く)